

# ほたるっ子



磐梯第一小学校  
学校だより

NO. 12

R4. 5. 13

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

(文責:校長 菅家 篤)

## どっちがうれしい? どっちが幸せ?

10日(火)の全校朝の会で、子どもたちにこんな話をしました。

【実際に、二つの花束を見せながら】

みなさんに質問です。

自分で買った花束と、友だちからプレゼントされた花束、どちらがうれしいですか?

自分で買った花束もうれしいですが、人からのプレゼントされた花束は、心にぐっとくるものがあり、すごくうれしいですね。

人には、「人を幸せにする力」があるのです。

みなさんにも、その力があります。

お金を払って花束や贈り物をしなくても、今すぐ、からだ一つで人を幸せにすることができますよ。それは「あいさつ」です。

気持ちの伝わるあいさつを心掛けて、磐梯一小を訪れるお客様や地域の方々に幸せな気持ちになってもらいたいですね。



## 日曹金属化学工業様から 麦茶をご寄贈いただきました!

運動会当日の水分補給にと、日曹金属工業様から麦茶のペットボトルをたくさんご寄贈いただきました。運動会当日、子どもたち等に配布し、水分補給に活用させていただきます。

ご厚意に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 幸せ気分でするしつけ <その2>

~子どもをよりよい方へ動かす魔法のメッセージ~

ある親子のエピソードを一つ紹介します。

### 《バスマットのエピソード》

娘が小学校の低学年の頃だったと思います。我が家では、お風呂に入った人は、次の人のために、バスマットを所定の場所にかけるようにしていました。背が高くなった娘にも同じようにするよう話していたのですが、娘はマットをかけません。

ある日、腹を立てた私は、娘に小言を言いました。すると、娘は「お母さんは、私が何かをちゃんとやった時は何も言わないのに、やらないときだけ言うね」と生意気な口をきくのです。余計に腹を立てた私は「何言ってるの!」とやり返し、その日は終わりました。翌日、私が娘のあとでお風呂に行くと、バスマットがきちんとかかっていた。「これか!」と思い、娘を呼んで、「バスマットきちんとかかっていたよ。ありがとう。とても気持ちいいよ」と、娘の目を見てきちんと伝えました。

その日から、10年以上経った今も、バスマットのかけ忘れは一度もありません。

お母さんの娘に対する働きかけの何かが変わっただけで、子どもの行動を望ましい方へ動かすことができた例です。次回もこのような親子のエピソードを紹介します! “幸せ気分”でするしつけのポイントが少しずつ見えてくるとと思います。